



未来への一步

～Let's create the future together～

第091号

発行：兵庫県立播磨特別支援学校

はりゴン

〒679-4002 たつの市揖西町中垣内乙135番地1

TEL (0791) 66-0091 URL <http://www.hyogo-c.ed.jp/~harima-sn/>

FAX (0791) 66-0092 E-mail harima-sn@hyogo-c.ed.jp

第3学年校外学習

卒業に向けての行事始めとして、1月16日(木)に3年生が姫路方面へ校外学習に行きました。ボウリングとホテルでのテーブルマナーでした。ボウリングはラウンドワン姫路飾磨店に行きました。ボウリングをあまりしたことがない人もいましたが、ストライクやスピアが出るとみんなでハイタッチをしたり、「頑張っ！」「ドンマイ」など声をかけあう姿はとても微笑ましかったです。

テーブルマナーでは姫路駅前にあるホテルモントレに行きました。とてもきれいな会場でいつもと違う雰囲気でした。最初は緊張でガチガチでしたが、おいしい食事に気持ちもほぐれてきて、「おいしいね」と声をかけたり、パンをたくさんおかわりしたり……。最後のデザートまでおいしくいただきました。講師の方から、ナフキンの使い方やフォークとナイフの使い方などを教えていただいたことはもちろんですが、食事は楽しく食べることができないでほしいと言われていたのが印象的でした。

今回の校外学習で卒業前に、みんなと楽しい思い出を作ることができました。今回の経験や思い出を卒業後も思い出し、生かして行ってほしいです。



揖西西小学校との交流

1月29日(水)に、揖西西小学校で小学3年生41名と交流をしました。就業技術科2・3年生B類型の生徒9名が、小学生にモップやテーブル拭きの方法を教えました。事前学習では、教える側に立って、小学生にわかりやすいように伝え方を工夫しながら、生徒役の教員や友だちを相手に練習に励みました。元気いっぱいの小学生に少し緊張しましたが、交流が始まると自然と笑顔になり、手本を見せて優しく教えることができました。職業実習のビルクリーニングで学んだことを生かして、掃除のコツを丁寧に伝えたり、優しくほめたりする姿に頼もしさを感じました。小学生から「掃除が好きになった。」「優しく教えてくれた。」などの感想を聞き、生徒たちは「良い経験になった。」と達成感に満ちた表情でした。



令和6年度ゆずりは賞表彰

2月3日(月)に神戸市立東灘区文化センターにおいて、令和6年度ゆずりは賞の表彰式が行われました。コロナウィルスが流行してから昨年度までは、2回に分けて表彰式が行われていましたが、今年度は受賞者全員で盛大に表彰式が行われました。セレモニーの初めに、お祝いの歌唱を聴き、厳粛な雰囲気の中、個人64名と団体5組の方々が表彰されました。本校からは1名の生徒が表彰され、立派な表彰状とゆずりはの盾を授与されました。表彰された生徒は「来年も頑張りたい」と、来年に向けた思いを述べていました。

節分行事～寄宿舍～

今年の節分は2月2日(日)でしたが、休日のため寄宿舍では2月3日(月)に集会室で豆まきをしました。豆まきの経験が少ない舎生も多く、おとなしい豆まきでしたが、1年間の健康を祈って鬼を追い払うことができました。

季節行事を体験できる良い機会になりました。



第6回販売実習

2月12日(水)13日(木)の2日間、たつの市役所の多目的ホールにて、就業技術科2年生が販売実習を実施しました。12日は雪が舞う中、13日は北風が吹きしきる中、保護者の方々ははじめ、生徒が作成したチラシや市役所の広報、ホームページをご覧になった多くの方々がご来場くださいました。

販売実習では、製作実習の授業で作っている「生産(木工)、工芸(陶工)、園芸、環境(皮革)」の4つのコースの商品を、生徒がレジ係や包装係、商品説明、案内係に分かれて販売しました。2年生の市役所での販売はおおよそ9か月ぶりだったので、最初のうちは生徒たちは緊張していましたが、続々とお客様が入店されると、「いらっしゃいませ。」「カゴをどうぞ。」「荷物をお持ちいたしましょうか。」「少々お待ちくださいませ。」「ありがとうございました。」と次第に大きな声が出るようになりました。ある生徒からは「今日の販売でお客様がいっぱい来てくれました。商品もすぐになくなったので、嬉しいです。学校で作った商品をお客様に買ってもらうと、次も作ってみたいと思いました。」といった感想が寄せられるなど、学び多き販売実習となりました。

